

血液データ共有化に向けて

大牟田市動物園
川瀬啓祐

はじめに

- ▣ 血液検査は動物臨床の場で広く使われている。
- ▣ 動物園動物では正常値自体も知られていない動物たちも多い。
- ▣ 動物園館同士での血液データの共有、蓄積はほぼされていない。

はじめに

- 大牟田市動物園ではトレーニングにより定期的な採血を行える個体が増えてきた。

Ex: ツキノワグマ、サバンナモンキー、マンドリル、トラ、ライオン、キリン、レッサーパンダ、カンガルー

- トレーニングを含めて、昨年度約300回の採血及び血液検査を行った。



はじめに

- 大牟田市動物園ではトレーニングにより定期的な採血を行える個体が増えてきた。

Ex: ツキノワグマ、サバンナモンキー、マンドリル、トラ、ライオン、キリン、レッサーパンダ、カンガルー

- トレーニングを含めて、昨年度約300回の採血及び血液検査を行った。

当園の中だけにおいておくのはもったいない!!

はじめに

- ▣ 同じように
トレーニングにより定期採血を行っている
他所の動物園さんと
血液データを共有できないか？



共有してみよう!!

とりあえず...

- 今現在、googleのGドライブを使い血液データの共有を始めました。



今後の目標

- ▣ いろいろな園館さんと共有データの蓄積を行っていききたい。
- ▣ ルール作り。
- ▣ 今後の健康管理の基礎にしていききたい。